

記者資料提供(平成23年3月25日)

神戸市企画調整局医療産業都市構想推進室 三重野・筋 TEL:078-322-6319 内線:2354

財団法人先端医療振興財団 藤重 TEL:078-306-1700

## 東北地方太平洋沖地震で被災された研究者・研究機関等の研究継続支援

### 趣旨

神戸医療産業都市構想研究会では、平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震で被災されたライフサイエンス関連分野等の研究者・研究機関等に対し、研究を継続していくために必要なインフラ(研究スペース、共同利用機器や設備など)を、神戸医療産業都市構想の中核施設を運営する関係機関等との協力により提供することなどにより、研究継続の支援を行います。

### 支援の内容

#### 対象

- 東北地方太平洋沖地震災害により被災を受けた地域(青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県に限る)のライフサイエンス関連等の研究者・研究機関等
- 福島での原子力発電所の事故に関し、政府による屋内退避等の指示・勧告が出ている地域内にて、ライフサイエンス関連等の研究開発に従事している研究者・研究機関等
- その他、地震災害等の影響により研究の継続が困難になるなど、重大な支障をきたしているライフサイエンス関連の研究者・研究機関等

#### 支援協力施設

- 先端医療センター(細胞培養センター(CPC)を含む:先端医療振興財団・神戸都市振興サービス株式会社)
- 神戸臨床研究情報センター(研究関連機器、検体保管庫等を含む:先端医療振興財団・(株)メディビック)
- 神戸バイオメディカル創造センター(細胞培養センター(CPC)を含む:神戸都市振興サービス株式会社)
- 神戸バイオテクノロジー研究・人材育成センター/神戸大学インキュベーションセンター
- 理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター
- 理化学研究所 分子イメージング科学研究センター
- 神戸健康産業開発センター(中小企業基盤整備機構)
- 神戸医療機器開発センター(中小企業基盤整備機構)
- 神戸ハイブリッドビジネスセンター(先端医療振興財団・神戸都市振興サービス株式会社)[平成23年4月 供用開始]
- 国際医療開発センター(神戸国際医療交流財団)[平成23年5月頃 供用開始]
- 高度計算科学研究支援センター(FOCUSスパコンを含む:計算科学振興財団)[平成23年4月 供用開始]
- 甲南大学フロンティアサイエンス学部・研究科
- 甲南大学先端生命工学研究所

#### 支援期間

入居(あるいは支援開始)日から最大1年間

#### 支援

- 電話相談窓口の設置(TEL:078(322)0380)
  - 研究スペース・研究用機器・研究用機材の貸出、試料・実験用小動物の保管・管理
  - 研究支援人材のあっせん など
- ※共益費等の入居にかかる負担については電話相談窓口にお問い合わせください。

#### 受付・問合せ先

神戸医療産業都市構想研究会事務局(企画調整局医療産業都市構想推進室内 TEL:078(322)0380)  
平成23年3月28日(月曜)から平成23年5月31日(火曜)まで ※平日9時から17時まで、土日祝は除く

平成 23 年 3 月 25 日

各 位

神戸医療産業都市構想研究会  
会 長 井 村 裕 夫

東北地方太平洋沖地震で被災された研究者・研究機関等の研究継続支援について  
(ご依頼)

平素は、神戸医療産業都市構想に対し格別の御配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

3月 11 日に発生いたしました東北地方太平洋沖地震により被害に遭われた皆様には、心からお見舞い申し上げます。

神戸医療産業都市構想は、阪神・淡路大震災でいのちの大切さを改めて知った我々が「未来のいのち」を守る場所となることを目指して始めた構想でございます。

1998 年に構想の検討に着手して以来、阪神・淡路大震災の最後の復興特定事業として、政府や各関係機関、大学等をはじめとする多くの方々の多大なご支援のお陰で、日本最大のバイオメディカルクラスターとして今日を迎えております。

今般の未曾有の東北地方太平洋沖地震により、被害が甚大な東北地方の大学や研究機関を中心に、建物・設備さらにはライフラインの損壊により研究の継続が困難となっている研究者や研究機関が多数あるとお聞きしております。

つきましては、被災されたライフサイエンス関連等の研究開発等に従事されている研究者・研究機関等の研究継続のための支援として、下記の趣旨・内容にご理解・ご賛同をいただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

## 記

### 1. 趣旨

東北地方太平洋沖地震で被災されたライフサイエンス関連分野等の研究者・研究機関等に対し、研究を継続していくために必要なインフラ（研究スペース、共同利用機器や設備など）を、神戸医療産業都市構想の中核施設を運営する関係機関等との協力により提供することなどで、研究継続の支援を行う。

### 2. 支援協力施設と主な設備

- 先端医療センター（細胞培養センター（CPC）を含む：先端医療振興財団・神戸都市振興サービス株式会社）
- 神戸臨床研究情報センター（研究関連機器、検体保管庫等を含む：先端医療振興財団・

(株)メディビック)

- 神戸バイオメディカル創造センター（細胞培養センター（CPC）を含む：神戸都市振興サービス株式会社）
- 神戸バイオテクノロジー研究・人材育成センター/神戸大学インキュベーションセンター
- 理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター
- 理化学研究所 分子イメージング科学研究センター
- 神戸健康産業開発センター（中小企業基盤整備機構）
- 神戸医療機器開発センター（中小企業基盤整備機構）
- 神戸ハイブリッドビジネスセンター（先端医療振興財団・神戸都市振興サービス株式会社）
- 国際医療開発センター（神戸国際医療交流財団）
- 高度計算科学研究支援センター（FOCUS スパコンを含む：計算科学振興財団）
- 甲南大学フロンティアサイエンス学部・研究科
- 甲南大学先端生命工学研究所

### 3. 研究継続支援の対象

- 東北地方太平洋沖地震災害により被災を受けた地域（青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県に限る）のライフサイエンス関連等の研究者・研究機関等
- 福島での原子力発電所の事故に関し、政府による屋内退避等の指示・勧告が出ている地域内にて、ライフサイエンス関連等の研究開発に従事している研究者・研究機関等
- その他、地震災害等の影響により研究の継続が困難になるなど、重大な支障をきたしているライフサイエンス関連等の研究者・研究機関等

### 4. 支援期間

入居（あるいは支援開始）日から最大1年間

### 5. 支援内容

- 電話相談窓口の設置

神戸医療産業都市構想研究会事務局（神戸市企画調整局医療産業都市構想推進室内）

078-322-0380（受付・問い合わせ専用）

受付期間：平成23年3月28日（月）から平成23年5月31日（火）

平日9時～17時（土日祝は除く）

- 研究スペース・研究用機器・研究用機材の貸出、試料・実験用小動物の保管・管理
- 研究支援人材のあっせん など

※共益費等の入居にかかる負担については電話相談窓口にお問い合わせください。